



PRESS MINSHU

2010.10月号

民主党プレス民主編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 TEL03-3595-9988(代表)
mail:press@dpj.or.jp http://www.dpj.or.jp
年間購読料3000円(送料含む) 定価1部 100円(消費税込み)
民主党埼玉県第13区総支部 石井しんいち事務所
〒345-0802 宮代町中島237-5 TEL/FAX 0480-32-3988
http://www.ishii-shinichi.com

号外

宮代版

石井しんいち は
地域の安全を守ります

石井しんいち 宮代町議会議員



活動報告 Activity Report

日頃は町政に対しましてご指導、ご協力を賜りまして
ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

平成22年第4回宮代町議会定例会(9月定例会)は8月26日から9月27日までの
33日間にわたり開かれました。今、議会は、町から平成21年度一般会計決算およ
び、特別会計決算など8件、平成22年度一般会計補正予算など8件、宮代町都市計画税
条例など4件、町立図書館の指定管理の指定など4件、計24議案が提案されました。
町提出の24議案については、審議、採決の結果すべて原案どおり可決、認定しました。

石井しんいち プロフィール

- ▶1968年 警視庁警察官拝命
▶1994年 KDDI株式会社勤務
▶1998年 行政書士登録
▶2008年 宮代町議会議員選挙初当選
宮代町議会議員/教育福祉産業委員会委員長
/議会運営委員会委員/久喜地区消防組合議
会議員/民主党埼玉県第13区総支部幹事

平成21年度
決算

歳出総額 約158億9,300万円(一般会計、特別会計)
9億円の増(前年度比 約6.2%増)

「安心、安全、健康な暮らし」「教育、文化」の充実「元気、賑わいの創出」に

一般会計決算

歳入 93億3,607万円
3億6,603万円増(前年度比4.1%増)
町民1人当たり、27.9万円

歳出 88億8,497万円
8億5,101万円増(前年度比10.6%増)
町民1人当たり、26.6万円

歳入

平成21年度は、長らく続く景気の低迷と人口減少、高齢化の進行により、国、地方とも大幅な収入減という厳しい現況下での行財政運営となりました。特に、基幹財源の町税では、対前年度9,300万円超の減収、また国県税を原資とした譲与税・交付金についても軒並み減少となるが、臨時財政対策債の増額により、ほぼ前年並みに維持された。

歳出

定額給付金や子育て応援特別手当といった国政策の実施により、前年対比8億5,101万円10.6%の増額となった。合わせて、緊急の経済対策として創設された各種補助金、交付金を積極的に活用することで、行政課題の解決や雇用創出、地域経済活性化等実施。

平成21年度各会計決算(歳出)

Table with columns: 会計別, 決算額 (平成21年度, 平成20年度), 前年度対比. Rows include: 一般会計, 国民健康保険, 老人保健, 公共下水道事業, 農業集落排水事業, 介護保険, 後期高齢者医療, 水道事業, 収入, 支出, 純損失.

国民健康保険特別会計

医療制度改革に伴う制度改正により、老人保険拠出金が1億128万2千円、率にして72.1%の大幅な減額。後期高齢者医療支援金などが、後期高齢者の増加、医療費の増大に伴い、5,554万円の増加。保険給付費(医療にかかった費用)は、8,860万3千円の増加。

介護保険特別会計

近年の高齢化率の急激な上昇により、要介護認定者も急増している。このため、介護サービスの利用も増加の一途をたどっており、介護保険給付費も年々増加している状況。





平成22年9月議会

石井しんいち 一般質問要旨

Q 1 都市計画税の導入について

都市計画税導入についての検討結果については、町長、町執行部から議会、町民に対して、全員協議会、広報みやしろ6月号、7月号、8月号、タウンミーティング（7月3日、4日、12日～15日の4日間）などにおいて、説明がなされたが、以上説明結果を踏まえ、以下町の取組みについてお伺いしたい。

- (1) 道仏土地区画整理組合事業が完了した際の歳入確保見込み額は。
- (2) 更なる歳出削減のため、国で実施している事業仕分けの実施は。
- (3) 都市計画事業整備計画の短期計画として、東武動物公園駅東口整備の計画が入っていないが、東武動物公園駅西口整備とほぼ同時期に進めて行く考えは。

A 町長

🗨️ 税込試算は約3億円

- (1) 土地区画整理事業がすべて完了し、全資産が使用収益が可能となり、計画人口、2,600人がすべて居住した場合における、税込試算は約3億円。その内訳は、固定資産税が1億1,500万円、都市計画税が1,800万円、個人町民税が1億6,500万円、法人町民税が290万円と試算している。

🗨️ 公共施設の統廃合、利用転換等を視野にいたした改革を進める

- (2) これまで町では、公共改革により、歳入、歳出改革を進めてきたが、プログラム策定過程においては、公募による市民委員とし

て、町のすべての事務、事業について「自助・共助・公助」、「受益と負担」などの角度から、検証、見直しを実施してきた。こうした検討を経て町として策定してきたものが全86項目からなる。「公共改革プログラム2005」である。ある意味で国に先駆けて、それ以上の作業を行っている。今後は今まで議論の対象となっていない、公共施設の統廃合、利用転換等を視野に入れた改革を進める必要があると考えている。現在、東洋大学により「公共施設のあり方調査」をお願いしている。この調査結果をたたき台として有職者、市民、議会などのからの意見をいただきながら、更なる改革の道筋を示して行きたい。

🗨️ 西口整備効果が東口整備も加速する

- (3) 東口、西口ともに平行して調査、検討を続けることにはかわりはないが、東口は、関係する地権者の数も膨大となり、杉戸町や埼玉県との調査や合意も必要となる。また、町全体としての財源も考えなければならぬ。このため、「ほぼ同時期に」ということは難しく、地権者や関係機関との調整が少ない西口整備を先行して実施するという考えである。逆に西口の整備効果が現れることにより、東口整備も加速すると考えている。



■個別相談会が開催される東武動物公園駅東口整備事業

※都市計画税の条例については、更なる歳出削減努力の実施、東武動物公園駅東口、姫宮駅、和戸駅周辺整備の位置づけを提案し、賛成いたしました。

Q 2 ゲリラ豪雨対策は

本年7月26日（月）午後、当町においてゲリラ豪雨が発生した、以下町の取組みについてお伺いしたい。

- (1) ゲリラ豪雨対策マニュアルの作成は。
- (2) 内水氾濫（下水道、側溝から水が溢れる）対策は。

A 町民生活課長

🗨️ 水害対応マニュアルに盛り込んで行きたい

- (1) 現在作成している災害対策のマニュアルは、大規模な地震を想



■笠原沼落の浸濫は

定したものの。

今後、利根川等の洪水を想定した水害対応マニュアルの作成は必要と考える。それらの作成の中で、ゲリラ豪雨に対するマニュアルも検討して行きたい。

- (2) ①主要河川の水位が上がらないように浚渫などに努める。
- ②スムーズに水が流れるように側溝などの清掃を行う。
- ③一時的に貯留するような施設を建設するのも有効かと考える。
- ④状況を確認しながら通行止めを実施する。

Q 3 買物難民、買物弱者対策は

- (1) (有)新しい村、森の市場「結」の出張販売、支店などの設置の考えは。

A 産業建設課長

🗨️ 移動販売車など出張販売は可能



■森の市場「結」の出張販売は

森の市場「結」での販売品目は、野菜を中心とした農産物に限られており、時期によっては午前中で販売品物がなくなってしまうという需要と供給量のバランスが合わない日も多く、ある意味、宮代農業の現状でもある。そのため現状では、支店など店舗を増やして行くには難しい段

階と考えるが、移動販売車などをうまく工夫して新しい村のPRを兼ねて出張販売することは可能と考える。

- (2) 買物難民に対する町内循環バスの運行は。

A 総務政策課長

地域が抱えている課題や住民ニーズを的確に把握し、さまざまな調査分析を行い、今後、停留場の見直しを含め町内循環バスの有効利用など、地域の実情やニーズに沿った公共交通のあり方について研究して行きたい。

※その他：高齢者の所在確認について質問しました。

《お知らせ》町民と議員との懇談会

皆様のご参加をお待ちしております。

- 【日時】11月6日（土）9時30分～11時30分 【場所】和戸公民館2階洋室
 【日時】11月6日（土）14時～16時 【場所】進修館 小ホール
 【日時】11月7日（日）9時30分～11時30分 【場所】川端公民館2階和室